

る)、アレルギー性血管炎及びその類症(急性痘瘡様苔癬状靴
糠疹を含む)、潰瘍性慢性膿皮症、新生児スクレレーマ
内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法(ブドウ膜
炎、網脈絡膜炎、網膜血管炎、視神経炎、眼窩炎性偽腫瘍、眼
窩漏斗尖端部症候群、眼筋麻痺)、外眼部及び前眼部の炎症性
疾患の対症療法で点眼が不適當又は不十分な場合(眼瞼炎、結
膜炎、角膜炎、強膜炎、虹彩毛様体炎)、眼科領域の術後炎症
急性・慢性中耳炎、滲出性中耳炎・耳管狭窄症、メニエル病及
びメニエル症候群、急性感音性難聴、血管運動(神経)性鼻
炎、アレルギー性鼻炎、花粉症(枯草熱)、進行性壞疽性鼻炎、
喉頭炎・喉頭浮腫、耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法
難治性口内炎及び舌炎(局所療法で治癒しないもの)
嗅覚障害、急性・慢性(反復性)唾液腺炎
全身性ALアミロイドーシス
：外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を
期待し得ないと推定される場合にのみ用いること

* 5. 効能又は効果に関連する注意

下垂体抑制試験

デキサメタゾン抑制試験の実施に先立ち褐色細胞腫又はパラガン

剤の投与期間中及び投与終了後は継続して肝機能検査値や肝炎ウ

薬剤名等

臨床症状・措置方法

機序・危険因子

